

おやま 市議会だより



第241号

●主な内容

中国浙江省紹興市との友好交流関係都市締結

議案とその内容……………②	常任委員会報告……………④
請願・陳情……………②	市政一般質問……………⑤～⑩
人事案件、議員提出議案……………③	議会日誌……………⑩
意見書……………③	

平成21年11月1日号



見事に咲いた菊の花

小山市議会

編集 議会広報委員会

9月 定例会のあらまし

平成21年9月3日～9月29日

平成21年第四回（9月）定例会は、9月3日～29日の二十七日間の会期で開かれました。

本定例会では、平成21年度一般会計補正予算案をはじめ、平成20年度全会計決算の認定案、条例の一部改正案などについて審議しました。

9月3日、市長から市政一般報告があり、その後議員提出議案一件が上程され即決し、続いて議案二十九件、報告五件を上程。提案理由の説明を受けた後、人事案件三件を即決しました。7日～9日は、十六人（市政一般質問八人・個人質問八人）の議員が登壇し、市政に対し一般質問を行いました。

9日は上程議案に対する質疑の後、各常任委員会への付託を行い、これを受けて、14日～17日には各常任委員会が開かれ、付託議案、陳情について審査を行いました。

29日には、各常任委員長報告があり、審議の結果、議案二十六件を可決、陳情一件を不採択と決しました。さらに意見書案一件が追加上程され、これも可決し、定例会を閉会しました。

主な議決議案

9月定例会で議決した市長提出議案の中から、主なものをお知らせします。

◆平成21年度小山市一般会計補正予算（補正第2号）

歳入歳出それぞれ十五億一千八百四万三千円の増額補正。主な歳出内訳は、市税過年度還付金および還付加算金二億円、小中学校校舎等耐震化事業四億二千六百三十八万円など。これにより、補正後予算総額は五百六十一億二千五百六十九万円に。

◆平成20年度小山市一般会計歳入歳出決算の認定——歳入決算額は五百二十九億一千四百七十八万八千円、予算額に対す

る収入率は九十四％。歳出決算額は五百十一億五千四百九十一万二千元。予算額に対する執行率は九十・八％。歳入歳出差引額は十七億五千九百十六万六千元。

◆平成20年度小山市国民健康保険特別会計（事業勘定）ほか9特別会計決算の認定——

歳入決算額は三百十六億八千九百七十一万四千円。予算額に対する収入率は九十八・一％。歳出決算額は三百八億一千三百七十七万二千元。予算額に対する執行率は九十五・四％。差引額は八億七千六百六十四万二千元。

◆小山市職員の勤務時間、休

日及び休暇に関する条例の一部改正——平成20年の人事院

勧告等に従い、職員の勤務時間および病気休暇の期間について、国家公務員と同様に改めるため、関係する条例を改正するもの。改正点——職員の一日の勤務時間（現行八時間）を七時間四十五分に、一週間の勤務時間（現行四十時間）を三十八時間四十五分にするなど。

◆財産の処分——小山東部産業団地内梁山公園の工業用地

としての造成工事が完了したことにより、その土地を工業用地として売却処分するもの。所在——大字梁字愛宕二一五七番一、地積——一万六千七百九十三㎡、売却方法——公募による売却、売却予定価格三



売却処分する梁山工業用地

億四千八百五十五万三千五百五十五円。

◆中国・浙江省紹興市との友好交流関係都市締結——中国・浙江省紹興市とのさらなる交流発展のため、友好交流関係都市の締結をするもの。締結予定日——平成21年10月22日。

請願・陳情

9月定例会では、新たに受理した陳情一件を審議し、その結果不採択としました。

新たに受理したもの

陳情 1件

●小山市民病院における看護助手業務の是正について

（提出者） 小山市花垣町

一―一三―五七
小山市民病院を市民のための病院にする会

代表 若林敏雄

ほか百八十一名
〔趣旨〕 看護助手の業務については、偽装請負など法違反をしないためにも、市自らの手で行う必要があります。小山市民病院を法違反のない真に市民のために役立つ病院にするよう陳情します。

不採択となったもの

陳情 1件

●小山市民病院における看護助手業務の是正について

人事案件

◆教育委員会委員の任命

小山市大字延島 一五二六番地一
 福井 崇昌(再任)
 昭和23年8月20日生

◆公平委員会委員の選任

小山市天神町二丁目 七番一六号
 後藤 利夫(再任)
 昭和10年4月21日生

◆固定資産評価審査委員会委員の選任

小山市八幡町 二丁目三番二〇号
 岸 俊夫(再任)
 昭和6年5月1日生

小山市大字今里三三九番地
 慶野 豊(再任)
 昭和9年7月26日生

小山市大字乙女

一〇三九番地三
 眞瀬 仁(再任)
 昭和9年11月15日生

議員提出議案

定例会初日、議会運営委員

会から、小山市議会の議決事件に関する条例の制定案が提出され、原案どおり可決しました。

◆小山市議会の議決事件に関する条例の制定——姉妹・友好都市等の提携または解消について、議会の議決すべき事件と定めるため提案するもの。

意見書

定例会最終日、意見書案一件が提出されました。

審議の結果、原案どおり可決し、内閣総理大臣ほか衆参両院議長、関係大臣あて送付しました。

◆FTA断固阻止に関する意見書

(大山典男議員ほか七名)
 (要旨) 日米FTAの締結促進は、われわれの生活から、国産の「食」を失わせるだけでなく、国土保全をはじめとする農林水産業が果たしている多面的機能の喪失につながるものです。また、わが国の「食」と「農林漁業」を支える人々の暮らし、ひいては地域経済にも、壊滅的な打撃を与えることとなります。よって日米FTA交渉が断固阻止されるよう要望します。

小山市民病院整備対策特別委員会を設置

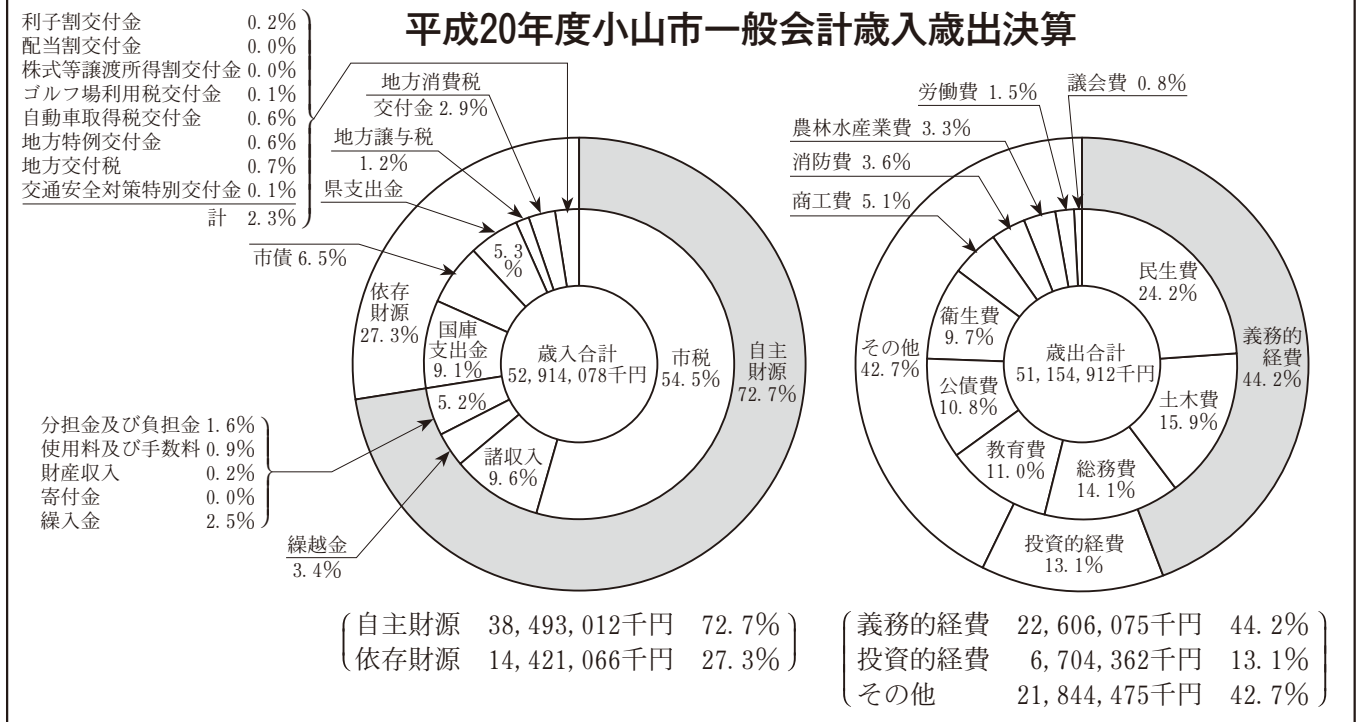
定例会初日、議長発議により、小山市民病院整備対策特別委員会が設置され、委員長に松島三三議員、副委員長に関良平議員がそれぞれ選出されました。

(趣旨) 小山市民病院が県南地域の中核病院として機能するためには、建物、施設整備などの充実が急務であることから、議会においても市民病院の整備に関して調査研究するため設置するもの。
 (委員定数および構成員)
 委員定数(十二人)

- 白石 資隆 ・ 浅野 和朋
- 山野井 孝 ・ 荒川美代子
- 関 良平 ・ 青木美智子
- 塚原 一男 ・ 生井 貞夫
- 角田 良博 ・ 大山 典男
- 手塚 茂利 ・ 松島 三三

※なお、9月18日、福田富一栃木県知事に対して、小山市民病院と下都賀総合病院を再編し、新築整備することを柱とする県南二次医療圏地域医療再生計画に関する要望書を提出しました。

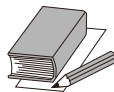
平成20年度小山市一般会計歳入歳出決算



常任委員会審査から

議案は、本会議で議決される前に、原則として各常任委員会の慎重な審査を経ていきます。9月定例会の委員会審査の中から、主な質疑を紹介します。

総務



▼平成21年度小山市一般会計補正予算について（所管関係部分）

問 間々田東小学校特別活動室と大谷東小学校の仮設校舎の賃貸借の内容は。

答 間々田東小学校特別活動室の賃貸借については、来年度一学級増になり普通教室が足りなくなることに伴うもので、平成22年度から31年度までの十年間のリースです。また、大谷東小学校の仮設校舎の賃貸借は、南棟の改築に伴うもので、平成21年度から22年度の二年間のリースです。

▼平成20年度小山市一般会計歳入歳出決算の認定について（所管関係部分）

問 小山市の基金積立金は少なすぎるとはいえないか。

答 標準財政規模から基金の残高比率を計算すると、県内十四市中かなり低いほうにな

っていることは事実です。昨年度は市民病院への三億円の赤字補てんのための補助金など急な支出もあり、なかなか基金積み立てができませんでしたが、今後努力して基金の確保に努めていきます。

民生消防



▼平成21年度小山市一般会計補正予算について（所管関係部分）

問 新型インフルエンザ対策の内容は。

答 流行が拡大した時のために、サージカルマスクや来客用の手指消毒剤、除菌アルコールタオル等を購入します。また、学童保育施設には、すでにマスクを配付しています

が、保育所においても、今後の流行に応じて職員用マスクを配付する予定です。

▼平成20年度小山市一般会計歳入歳出決算の認定について（所管関係部分）

問 生活保護開始件数や最近の動向は。

答 平成20年度の生活保護申請相談件数は三百九十六件で開始件数は百十一件です。平成21年4月から7月までの開始件数は昨年の同時期と比較して二倍近くになっており、昨年秋季以降の経済不況が影響していると考えられます。

教育経済



▼平成21年度小山市一般会計補正予算について（所管関係部分）

問 今回のむらづくり交付金事業の補正の内容は。

答 今回の補正は、道の駅思川の駐車場が、土・日曜日に混雑することから、市民・体験農園利用者に不便を来すた

め、利用者の利便性などを考慮し、市民・体験農園整備とあわせて、市民・体験農園利用者の用に供する駐車場整備を行うことにより補正計上するものです。

▼平成20年度小山市一般会計歳入歳出決算の認定について（所管関係部分）

問 勤労者福祉会館・男女共同参画センターの建物および土地について、市は購入する意思はあるのか。

答 この建物および土地については、農林水産省から、年間二百三万七千六百五十円で借り上げており、契約は三年更新で、来年度が契約の更新年となります。今後は、農林水産省の窓口となつている栃木農政事務所と協議をしながら、建物の改修や取得についても検討していきます。

建設水道



▼平成21年度小山市一般会計補正予算について（所管関係部分）

問 小山運動公園改修事業の繰越明許費ならびに、小山運動公園改修事業費減額の内容は。

答 繰越明許費は、陸上競技



運動公園内陸上競技場

場の改修事業が大型建設事業のため、工事に相当の期間を要し、21年度では完了の見込みがないため、22年度へ事業の繰り越しを行うものです。事業費の減額については、陸上競技場の改修に対しては増額しましたが、野球場のナイター設備、スコアボード電子化は公共投資臨時交付金が該当しないため、減額しました。

▼平成20年度小山市水道事業会計決算の認定について

問 今後の上水管敷設定予定の区域は。

答 要望のある地区から優先的に進めています。市街化区域が終わつたので、市街化調整区域の要望箇所を事業を進めており、できるだけ早く現在の認可区域を完了したいと考えています。



勤労者福祉会館、男女共同参画センター

市政を問う 9月定例会市政一般質問

9月7日から9日にかけて十六人の議員が市政の諸問題や将来の展望などについて一般質問しました。

思川駅周辺整備の進捗状況は

大山典男

問 思川駅周辺地区整備事業の進捗状況は。

建設水道部長 思川北口整備については、平成18年度からまちづくり交付金を導入し、平成22年度の完成を目的に整備を進めているところです。そのうち思川駅自由通路は、

平成22年8月の完成に向け、現在桁製作および基礎杭の薬液注入を実施中です。駅北口広場へのアクセス道路および東西道路の市道1062号線は、現在用地交渉と道路整備を実施しています。駅北口広場は、自由通路の完成後に整

備します。また、市道211号線および1064号線は、今年度内に用地取得を完了させ、平成22年度に道路改良工事を実施します。駅南口広場は、現在整備計画について検討しているところです。

市民病院の再生

問 県南二次医療圏の再生のためにも、小山市市民病院と下

問 一般廃棄物収集運搬業務委託の早急な指名競争入札の導入を。

市民生活部長 一般廃棄物収集運搬業務委託の指名競争入札導入に向けては、来年度の実施に向け、準備しています。この業務の性格上、混乱を招くことがないよう、業務の遂行の適正を重視し、特に新規業者の参入においては、厳正

一般廃棄物収集委託の競争入札導入を

角田良博

に適格要件を調査し、慎重に検討したいと考えています。

市民病院移転新築

問 小山市市民病院は下都賀総合病院との統合ではなく、単独で建設することが市民への最大のサービスではないか。

市長 小山市も市民病院単独の移転新築を盛り込んだ事業案を今年7月に県に提出しま

都賀総合病院の統合が必要だが、今後、市民病院の再生をどのように進めるのか。

市長 今後は関係機関と連携して、国会・県議会・市議会それぞれの議員の支援をいただき、県および関係機関の了解を得ながら、できるだけ小山市市民病院と下都賀総合病院の再編で、県南二次医療圏の再生が図られるよう努力していきます。

移動式天体望遠鏡

問 移動式天体望遠鏡は、将来、科学館を造って、その中で運用してはどうか。

教育次長 移動式天体望遠鏡搭載車「ほっしー★OYAM 城山町三丁目再開発事業を進めなければならない理由は、

市長 小山駅の西口は、急激な過疎化が進行している地区です。しかし、小山市の有利な立地、利便性もあり、それらを活用して西口の生活空間を整備していくことが、市にとっても最も適切であると考え、この事業を進めています。なお、現下の厳しい財政状況もありますので、事業計画の見直しも果敢に実行し、税金の有効、効率的な利用を図つ

A号」の移転については、将来の科学館との構想の中で、一体的な整備という部分を含めて、整備の中に入れていきたいと考えています。



整備が進む思川駅北口周辺

ていく考えです。



廃棄物の搬入をするごみ収集車

市政一〇メモ

◆医療圏——一次医療圏は、身近な医療を提供する医療圏で、医療法の規定はないが、市町村を単位として設定されている。二次医療圏は、特殊な医療を除く一般的な医療サービスを提供する医療圏で、複数の市町村を単位として認定される。三次医療圏は、最先端、高度な技術を提供する特殊な医療を提供する医療圏で、原則都道府県を単位として認定される。また、二次、三次医療圏は医療法により規定されている。

交付金を財源とした事業の進捗状況は

塚原俊夫

問 一般会計補正予算（第一号）の公共投資臨時交付金を財源とした事業の採択状況と事業の進捗は。

企画財政部長 小山運動公園の陸上競技場改修が採択となり、小山運動公園および原之内公園のテニスコート改修事

業は、スポーツ振興くじが対象となることから9月に内示予定です。基盤整備促進事業は採択を受け、11月以降に工事に着手します。太陽光発電設置事業は採択を受け、設計に向け事業着手中です。地上デジタル対策事業についても

採択が確定し、内示を受け次第速やかに着手します。また、公共投資臨時交付金が見込めないと判断された事業については他の補助導入を探っています。

市長の政治姿勢

問 衆院選挙は民主党圧勝、自民党惨敗となり、政権交代が実現したが、市長の政治姿勢

予算編成

問 財源が未確定な事業を予算化することは、予算編成の常道を逸していると考えますが、どう思われますか。

企画財政部長 今年の補正予算（第一号）は、国の経済危

東電難視区域の今後の整備は

生井貞夫

問 東電難視区域の管理が9月1日付でテレビ小山放送棟に移管されたが、今後のケーブルテレビの整備は。

副市長 今後は9月中旬に、テレビ小山放送棟が施設整備に着手し、来年2月末までに完了する予定であり、早いところでは11月から各戸に接続できる予定です。

新型インフルエンザ

問 新型インフルエンザが部活動をしている児童生徒などに集団感染しつつあるが、ピーク時の秋に向けての対応は。

市長 秋に向けて学校などでの感染拡大が懸念されるため、小山市においては、新型インフルエンザ流行時における学校・幼稚園・保育施設などの

DV被害者支援

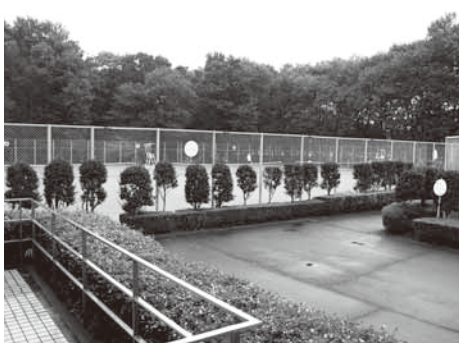
問 定額給付金や子育て応援特別手当の対象でありながら、受け取ることができないDV

勢に変化はないか。

市長 政権の交代は、私の基本姿勢にいささかも変更を与えるものではありません。今後も、元国家公務員としての体験を生かし、そのパイプを活用し、引き続き国の施策のいち早い情報収集に努め、迅速な対応を行い、小山市の発展のため、引き続き市政執行に全力を傾注していきます。

被害者への生活支援の対応は。総務部長 市では、定額給付金給付事業および子育て応援特別手当支給事業の給付対象者でありながら、それらの給付金を受け取ることができないDV被害者とその同居家族に対し、生活支援を行うことを目的に、小山市DV被害者生活支援給付金事業を県内三番目に立ち上げ、7月1日より実施しています。この事業は、被害を受けている本人六人、その子八人、そのうち子

機対策に速やかに対応し、小山市の景気を一日も早く回復するための計上であり、今後の考え方としては、通常時の補助事業はメニューに従い予算案を上程します。



原之内公園テニスコート（天字神鳥谷）

育て特別手当の対象を一人想定して、6月補正予算で計上しています。



テレビ小山放送棟

内水ハザードマップの作成配布を

関良平

問 内水ハザードマップについて、集中豪雨(ゲリラ豪雨)に対するハザードマップ作成配布は。

建設水道部長 内水ハザードマップは、近年観測された降雨の中で最大に降った場合の浸水を想定し、安全な避難に役立たせるため作成するものです。作成しているのは海岸寄りの市町村がほとんどです

が、古河市が洪水ハザードマップにあわせて、その中に内水も位置づけしているものを作成しています。将来的にはそのようなものを検討していきたいと考えていますが、平成20年4月に小山市防災ガイドブックを全戸に配布していますので、ご活用くださるようお願いいたします。

グリーンツーリズム事業の状況と内容は

大出ハマ

問 グリーンツーリズム事業について、現在の状況、また募集内容は。

経済部長 道の駅思川南側に市民・体験農園として〇・四haの農地を第一期計画区域として来年度春オープンを目標に現在準備を進めています。

募集については、今後バンフレットを作成し、各工業団地、首都圏などに広くPRしていく予定です。

政権交代の影響

問 国の政権交代による市政への影響は。また、大型補正

の配分が多くなるとの期待も

平成20年度決算

問 財政運営について、平成20年度決算の所見は。

市長 平成20年度の決算状況は、主な財政分析指標から見ると、すべて前年度よりも改善し、過去最高の数字となっています。しかし、今後景気が本格的に回復するまでは厳しい財政運営が続くと考えており、引き続き緊張感を持って財政運営に当たってまいります。

インフルエンザ対策

問 小山市における新型インフルエンザ対策について

保健福祉部長 秋に向けて学校などでの感染拡大が懸念されるため、小山市においては、新型インフルエンザ流行時における学校、幼稚園、保育施設などの休業マニュアルを作成し、毎日の健康観察の実施や発熱、体調不良時の学校などの対応について定めました。今後、市民に対して分かりや

すい感染防止策の教育などを進め、予防意識を高めていきます。



近年ゲリラ豪雨が増加傾向にある

あります。また、大型補正予算の交付金による事業内容については、経済危機対策臨時交付金が三億二千七百万円配分され、小学校のパソコン整備や地上デジタル化推進事業などを推進しています。公共投資臨時交付金事業については、小中学校の耐震補強工事、小山運動公園の陸上競技場の改築など、地域経済の活性化に資するものとして補助内示を受けています。

入札制度

問 土木行政について、入札制度のあり方について、小山市の近年の落札率は。建設水道部長 現在一千万円



道の駅南側の市民・体験農園予定地

議会だより 表紙写真募集

- あなたも「議会だより」に写真を投稿してみませんか。
- 写真は「議会だより」の発行月(1月・2月・5月・8月・11月)に合わせた小山市内の季節感のあるものを募集しています。
- あて先/小山市中央町一ー一ー 小山市議会事務局 (☎22-9463) までお気軽に！

市政一〇メモ

◆ハンブー——道路上に低いカマゴ形の障害物を設けたり、街路の車道部分を盛り上げたりして舗装した部分。路上の横断方向に幅三〜五メートル、高さ十〜十五センチメートル程度の出っ張りを設けることで、

運転者にスピードの低下をつながす。路面に物理的な凹凸をつけず、舗装の色や素材を変えて運転者の気を引いて心理的な効果を狙うタイプをイメージハンブーという。近年は環境や車両に優しく耐久性にも優れたものが主流になっている。

旭小学校西側市道のハンブー設置の理由は

山野井孝

問 旭小学校西側、市道2070号線のあさひ公園付近にハンブーが設置された。設置の経緯、考え方を伺いたい。
建設水道部長 通学路の安全対策としてグリーンベルトを設置しましたが、児童数の増加により、それだけでは不十分であるとし、ガードレールや歩道整備の要望が相次ぎ、関係者と話し合いの結果、ハンブーを試験的に設置することになりました。今後は効果を検証し、関係者と再度協議し、安全対策について検討していきます。

熱回収施設

問 小山市では、熱回収施設を平成28年度までに稼働させる予定であるが、施設建設に向けた状況を伺いたい。
市民生活部長 熱回収施設はごみを燃やすだけでなく、ごみの持つエネルギーを熱エネルギーとして回収します。小山広域保健衛生組合では、発

公用車の更新計画やコストの削減は

福田洋一

問 公用車の更新計画は、現在どのようになっているか。またコストの削減は行っているのか。

登録年数や走行距離などを勘案した上、財政改革課と協議し更新しています。また、利用価値の見込めるものについては、公募による売却処分を行うこととしています。

食育推進

問 学校給食での食育推進の今後の対策と目標値は。
教育次長 学校給食における

消防のインフル対策

問 消防における新型インフ

電した電力を利用するほか、余熱を利用して近隣の施設に温水を供給するなど、環境への負荷の少ない施設整備計画を本年度からコンサルタントに委託しています。小山市においても施設の能力、規模等の具体化を待つて、用地選定を周辺の関連施設との整合性や地元住民の意見を伺いながら組合とともに検討していきます。

各種団体補助金

問 本年度、各種団体への補助金の見直しを行ったが、見直しが妥当であるかが見えない。見直しの基準を伺いたい。
企画財政部長 補助金の見直

人員の確保を第一に、市民の緊急要請にこたえられるよう万全の態勢で業務を遂行しています。



旭小学校西側市道に設置されたハンブー



小山市公用車

個人質問から (質問順)

高齢者相談

山口忠保

問 高齢者の健康・介護の日々の悩みや心配ごとに、二十四時間相談に応じる「ホット！ あんしんダイヤル」の設置を。

副市長 現在、市内五カ所に設置している地域包括支援センターにおいて相談業務を行っています。高年齢者やその家族の不安解消に二十四時間、三百六十五日対応できる相談体制の充実を図っていく必要性を十分感じています。このため、いつでも相談に対応できる携帯電話への転送による相談体制を整えていきたいと考えています。

ケアステーション

鈴木清三

問 団塊の世代が高齢となる二十年后には、介護問題が重要な対応課題となり、多機能的な地域ケアステーションが必要と思うが。

保健福祉部長 小山市の地域包括支援センターは公設民営で、社会福祉法人や医療法人の職員が向出し、地域に密着

した相談業務や介護予防活動、介護予防プラン作成等に当たっています。保健師や看護師等、医療相談にも対応できる体制をとっていますが、職員の増員もあり、今後充実した相談業務ができるものと考えています。

介護問題

石川正雄

問 介護問題について、利用者家族への給付で負担軽減できないか。

保健福祉部長 自己負担額を軽減する制度として、所得に応じた世帯ごとの一定額を超えた場合に、その金額を補てんする制度があります。また小山市独自の制度として、生計困難な方が在宅で介護サービスを利用した場合、負担額の十分の二を交付する居宅サービス利用者負担助成制度があります。しかし、介護している家族への給付を、介護保険会計から支出することは制度として認められておらず、一般会計から支出することから給付は難しい状況です。

市民病院整備

浅野和朋

問 地域医療再生計画について、小山市案がはずれた時、市民病院の移転新築問題はどのように推移するのか。

市長 小山市市民病院と下都賀総合病院との統合再編を目指していきませんが、地域医療再生計画の小山市案が認められなかった場合においても、国會議員や県議會議員、市議會議員、地区医師会などの協力をいただきながら、県南二次医療圏としての確立を図っていきたくと考えています。

市税徴収率向上

荒川美代子

問 市税等の徴収率向上と人件費削減のために民間活力を利用した「市税コールセンター」を設けては。

副市長 委託経費や業者の選定方法、個人情報漏えいや目的外使用等の防止対策など、先進地の状況等を踏まえて総合的に勘案しながら現在検討しています。また、景気低迷が続く中、納税環境整備の一環として、平成22年4月から市税四税目と介護保険料が、コンビニ納税できるよう収納体制を整備しているところで

育児不安解消

安藤良子

問 出産後の育児不安解消策として「ペリネイタルピジット(出産前後小児保健指導)」の取り組みをしたらどうか。

保健福祉部長 ペリネイタルピジットは平成9年から都道府県、政令指定都市、中核市、特別区で妊産婦の育児不安解消のために産婦人科医と小児科医の連携を図る事業として医師会の要請により、取り組まれた経緯があります。母親学級の中で小児科医に講話や指導をしていた、たくとも出産後の不安解消に効果的であり、小児科とのつながりが持てるので、今後母親学級への取り組み等も検討していきたくと考えています。

出会いの場提供

五十畑一幸

問 婚活について、独身男女に出会いの場を小山市として提供しては。

保健福祉部長 とちぎ未来クラブ主催のとちぎ出会いイベント事業、出会いの場イベントは、とちぎ未来クラブが実施者を公募し、委託している事業です。来年度は、ぜひ小

山市での開催が可能となるよう、特徴的なイチゴやゆなど、キーワードに若者が集まれる魅力的なアイデアを取り入れた小山市の企画を提案するとともに、勤労青少年ホームでも出会いのパーティーなどを企画するよう働きかけていきます。

法人市民税予測

白石資隆

問 私は前議会から、今年度の法人市民税の大幅減収を見込んで事業を見直すよう主張しているが、どうなっているのか。

市長 3月期決算の企業の6月末までの申告書に基づき税収を判断すると税割額が増えている企業がありますが、景気低迷により企業収益が悪化している事業所が多く、市内にある大手事業所も影響を受けていると見られ、9月と12月期決算の申告状況が不明であり、現時点で予測することは困難ですが、法人市民税は当初予算に対し約三十四・五%、約十二億一千万円減の約二十三億円と見込んでいます。



議会日誌

〔7月〕
▽30日 栃木県市議会議長会議

〔8月〕

▽7日 会派代表者と市執行部との定例懇談会／会派代表者会議
▽11日 議会運営委員会／小山市周辺都市整備対策特別委員会
▽20日 会派代表者会議／議員全員協議会／正副

議員研修会を開催

10月2日、政策研究大学院大学教授である松谷明彦先生を講師として招き、「人口減少時代における地方自治体運営について」を演題として議員研修会を開催しました。



▽28日 常任委員長会議
議会運営委員会／会派代表者会議

〔9月〕

▽3日 議会運営委員会
▽8日 議会広報委員会
▽9日 会派代表者会議
▽14日 民生消防常任委員会
▽15日 教育経済常任委員会
▽16日 建設水道常任委員会
▽17日 総務常任委員会／小山市市民病院整備対策特別委員会
▽29日 議会運営委員会／会派代表者会議

小山市内中学生
模擬議会開催

10月13日、市制施行五十五周年を記念し、中学生による模擬議会が開催されました。市内各中学校から議員として選ばれた生徒がそれぞれ登壇し、教育行政や市民生活行政など小山市の行政について幅広い分野から一般質問しました。中学生の若い目を見た市政に対する質問に、市長をはじめ執行部の答弁も力が入りました。



〔10月〕
▽2日 議員研修会
▽8日 全国都市問題会議
▽13日 市内中学生模擬議会
▽14日 栃木県市議会議長会議

視察来訪

〔7月〕
▽23日 井原市(岡山県)九人
〓小学校余裕教室の有効活用関係

次回定例会の予定

12月1日(火)	本会議 (開会・議案上程)
12月3日(木)	本会議 (一般質問)
12月4日(金)	本会議 (一般質問)
12月7日(月)	本会議 (一般質問)
12月8日(火)	本会議 (一般質問・付託)
12月9日(水)	常任委員会
12月10日(木)	常任委員会
12月11日(金)	常任委員会
12月14日(月)	常任委員会
12月24日(木)	本会議 (採決・閉会)

※正式な日程は後日開催する議会運営委員会にて決定しますのでご了承ください。

編集後記

▼新型インフルエンザの流行に伴い、市内小中学校でも学級閉鎖になるクラスも出てきました。皆様もくれぐれも予防に努めていただきたいと思えます。
▼9月議会は20年度決算の認定議会でした。昨春秋以降の経済不況の影響で法人市民税は減収となりましたが、個人市民税、固定資産税、都市計画税については、

増加となり、市税全体としては昨年並みとなりました。しかし21年度は減収が見込まれています。さらに政権交代により、国と地方の関係に変化が出てくる事も予想されます。
▼議会としても、予算、決算を適切に見極め、さらなる市政の発展に努めてまいりますので、宜しくお願いたします。

(小川)